

経験と勘の採用・人事から エビデンスを活用した採用・人事へ ～熊本市・苫小牧市の実践事例から学ぶHRテック活用法～

採用・育成・配置・評価…これまでの自治体人事の多くは、「経験・勘・気合」に頼ったものでした。

昨今では、ICT技術やAIの力で、職員の資質・能力など組織の現状を把握できるようになり、HR-Tech(ヒューマン・リソース・テクノロジー)と言われる人事に関連する技術革新は、自治体DXのあるべき姿の1つとして、総務省の「人材マネジメント研究会」でも紹介されました。

今回、多くの役所変革に寄り添ってきた中村健が、熊本市・苫小牧市の実践事例を通じて、データを活用した変革の取組みを紹介します。これからの自治体人事のあり方と、人事を縦割りではなく、「戦略的」に展開していくことの意義について考える機会にします。皆さま奮ってご参加ください。

日時：2023年10月5日(木) 15時00分～17時00分

対象：自治体の人事担当、総務担当、行革・組織担当、首長、副首長など

「人・組織づくり」に関連する皆様、人材マネジメント部会参加・経験者、等

開催：オンライン(Zoom環境。申込いただいた方に、接続先URLをメールにて送付)

参加費：無料 ウェブサイトの申し込みフォームもしくはFAXでお申込みください

主催：早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：一般社団法人地域経営推進センター



中村 健
早大マニフェスト研究所
事務局長

15:00～ 問題提起「データを活用して戦略的人事をしよう！」

中村 健 (早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 / 熊本市政策参与)

15:15～ 事例① 熊本市総務局行政管理部改革プロジェクト推進課 一野 達也氏

「市役所改革 新たなステージへ ～組織診断とフィードバックからヒントを探る」

15:40～ 事例② 北海道苫小牧市 総務部行政監理室 岩浅 友孝氏

「職員の人材育成に関する調査研究 ～研修・人事評価・人材マネジメント～」

16:15～ 登壇者への質疑応答 / 人財管理システム「SUZAKU」ご案内

《 FAX用 参加申込み用紙 》

【ご参加するセミナーに☑をお願いします】 10/5 HQセミナー 11/17経営セミナー

お名前

メールアドレス

ご所属・役職

電話番号

備考・質問
会への期待

FAX
送信先



03-6709-6752



《ウェブサイト》 www.waseda-manifesto.jp/newjinji-hqp2023

《一次締切:10月2日(火) 17時まで / 最終締切:10月4日(水) 15時まで》

《お問合せ》早稲田大学マニフェスト研究所(担当:青木・松本)

TEL:03-6709-6739 / E-Mail:mani@maniken.jp